



フェデレーションに関するサービスアビリティの設定

- [フェデレーションでのロギングの使用, 1 ページ](#)
- [Cisco XCP ルーターを再起動する方法, 2 ページ](#)

フェデレーションでのロギングの使用

SIP フェデレーションのログ ファイルの場所

次のログ ファイルは SIP フェデレーションに適用できます。

- sip-cm-3_0000000X.log (/var/log/active/epas/trace/xcp/log にあります)
- esp0000000X.log (/var/log/active/epas/trace/esp/sdi にあります)

また、これらのログを RTMT からキャプチャすることもできます。

XMPP フェデレーションのログ ファイルの場所

次のログ ファイルが XMPP フェデレーションに適用されます。

- xmpp-cm-4_0000000X.log (/var/log/active/epas/trace/xcp/log にあります)

また、これらのログを RTMT からキャプチャすることもできます。

フェデレーションのロギングをオンにする

手順

-
- ステップ 1 [Cisco Unified IM and Presence Serviceability] ユーザ インターフェイスにログオンします。[トレース (Trace)]>[設定 (Configuration)]を選択します。
 - ステップ 2 [サーバ (Server)] ドロップダウンリストから、[IM and Presence サービス (IM and Presence Service)]サーバを選択し、[移動 (Go)] をクリックします。
 - ステップ 3 [Service Group (サービス グループ)] リスト ボックスから、IM and Presence サービスを選択し、[移動 (Go)] をクリックします。
 - ステップ 4 次のいずれかの手順を実行します。
 - a) SIP フェデレーションの場合、[サービス (Service)] ドロップダウン リストから [Cisco XCP SIP Federation Connection Manager] サービスを選択し、[移動 (Go)] をクリックします。
 - b) XMPP フェデレーションの場合、[サービス (Service)] ドロップダウンリストから [Cisco XCP XMPP Federation Connection Manager] サービスを選択し、[移動 (Go)] をクリックします。
 - ステップ 5 [トレースを有効化 (Trace On)] をクリックします。
[トレース フィルタの設定 (Trace Filter Settings)] の [デバッグ トレース レベル (Debug Trace Level)] を選択します。トレースのデバッグ レベルをイネーブルにする場合、[デバッグ トレース レベル (Debug Trace Level)] に [デバッグ (Debug)] を選択します。
-

Cisco XCP ルーターを再起動する方法

Cisco XCP ルータ

SIP または XMPP フェデレーション設定の内容を変更した場合、IM and Presence サービスで Cisco XCP ルータをリスタートする必要があります。Cisco XCP ルータを再起動すると、IM and Presence サービスは自動的にすべてのアクティブ XCP サービスを再起動します。

Cisco XCP ルータは、停止して再開するのではなく、再起動する必要があります。Cisco XCP ルータを再起動するのではなく停止した場合、IM and Presence サービスにより他のすべての XCP サービスが停止されます。その後 XCP ルータの電源をオンにしても、IM and Presence サービスにより他の XCP サービスは自動的に起動されません。手動で他の XCP サービスを起動する必要があります。

Cisco XCP ルータの再起動

手順

-
- ステップ 1 [Cisco Unified IM and Presence Serviceability] ユーザ インターフェイスにログインします。[ツール (Tools)]>[コントロール センタのネットワーク サービス (Control Center - Network Services)] を選択します。
 - ステップ 2 [サーバ (Server)] ドロップダウン リストからサーバを選択します。
 - ステップ 3 [移動 (Go)] をクリックします。
 - ステップ 4 [IM and Presence サービス (IM and Presence Services)] エリアで、Cisco XCP XMPP ルータ サービスの横にあるボタンをクリックします。
 - ステップ 5 [再起動 (Restart)] をクリックします。
 - ステップ 6 リスタートに時間がかかることを示すメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
-

